

H27

No.	学校名	住所	具体的場所	道路種別 道路名	危険箇所の状況 及び要望理由	分類	要望内容	参 考 (距離, 通学者数)	
	実施対策機関			対策内容	(対策済は青で着色)				
1	室積小	光市室積五丁目 11番11号地先	北町	県 道	旧サンエイト前の押しボタン信号が、街路樹の枝に隠れて見えにくい。	交通	街路樹の剪定	200m	約275人
	対策実施機関		学校 周南土木建築事務所	対策内容	注意喚起 街路樹の剪定 平成27年9月実施済				
2	室積小	光市室積一丁目 11番8号地先	中央	市 道	横断歩道の線がかすれている。見守り隊からも要望有り。	交通	横断歩道の塗り替え	1.0km	約60人
	対策実施機関		学校 光警察署	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化 横断歩道の塗り替え 平成28年10月実施済				
3	附属光中	光市室積八丁目6 番1号地先	普賢寺裏 カーブ	県 道	カーブ先は道幅が細くなるが、下校時は自転車通学生徒が歩行者を追い越しながら帰る。この様子が、カーブ前では車輛運転手から見えにくいので危険。	交通	カーブミラーの設置	200m	約180人
	対策実施機関		学校 周南土木建築事務所	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化 カーブミラーの設置 平成28年3月実施済				
4	附属光中	光市室積八丁目4 番1号地先	宮ノ脇	県 道	正門前の県道の幅が狭く、登下校時に一般車輛や近隣住民と生徒との離合が困難である。	交通	歩道の設置	10m	約270人
	対策実施機関		学校	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化				

H27

No.	学校名	住所	具体的場所	道路種別 道路名	危険箇所の状況 及び要望理由	分類	要望内容	参 考 (距離, 通学者数)	
	実施対策機関			対策内容	(対策済は青で着色)				
1	浅江小	光市浅江三丁目 2番～11番地先	浅江三丁目1番と2番 の間の国道方向に向 かって下りる道路	市 道	新しくできたスーパーへの近道になっているため、以前に比べ て交通量が少し増えている。また、狭い道なので、離合するとき など、歩行者にとって危ない。	交通	児童注意の表示等	350m～ 450m	約20人
	対策実施機関		学校 光市生活安全課	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化 ゾーン30の指定に併せ区域内の総合的対応 H28年度実施済				
2	浅江中	光市大字浅江1337 番地6地先	和田町交差点～大方踏切 ～木園一丁目交差点	(都)川園線 (都)船戸三太線	和田町入口の交差点から大方踏切を経て木園一丁目の交差 点の間について、自動車の交通量が多いにもかかわらず、歩道 が狭いため、歩道の拡幅が必要。	交通	歩道の拡幅 ガードパイプ等の設 置	250m～ 950m	65人
	対策実施機関		学校 周南土木建築事務所	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化 事業実施中(引き続き用地交渉を実施予定)				

H27

No.	学校名	住所	具体的場所	道路種別 道路名	危険箇所の状況 及び要望理由	分類	要望内容	参 考 (距離, 通学者数)	
	実施対策機関			対策内容	(対策済は青で着色)				
1	島田小	光市島田六丁目 13番1号地先	領家台	市 道	領家台団地から降りてきたところの県道近くの交差点。変則的な交差点で通学時間には多方面から車の出入りがあり、注意が必要。	交通	運転手への注意喚起	200m	21人
	対策実施機関		学校 光警察署・周南土木建築事務所	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化 県道の歩道整備工事により市道の付替や横断歩道の引替え等交差点の改良 平成27年度実施完了				
2	島田小	光市島田三丁目 11番47号地先	新町	県 道	新町交差点の歩行者の渡る時間が短い。右左折の車がなかなか止まってくれず、横断するのに躊躇していると歩行者用信号が点滅して渡れなくなることがある。	交通	横断者の安全確保	500m	46人
	対策実施機関		学校 光警察署	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化 信号機の時間調整 平成27年度調整済				
3	上島田小	光市上島田七丁目 1番10号地先	山田川沿い道路	市 道	山田公会堂を過ぎたあたりから山田団地入り口迄の道路は、大きくカーブしている上に路側帯が途中でなくなっている。交通量も多いので、歩道の確保か路側帯を要望する。	交通	歩道か路側帯の整備	1.5km	25人
	対策実施機関		学校 光市生活安全課	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化 外側線等の設置 平成28年7月対策済				
4	上島田小	光市上島田五丁目 12番8号地先	山田川沿いの市道から 県営亀山第二団地に入る道の橋	市 道	山田川を横断する橋の部分には両端に手すりがなく危ない。	交通	橋の手すりの設置	1.4km	35人
	対策実施機関		学校 光市道路河川課	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化 ガードレールの設置 平成28年7月に転落防止柵を設置				
5	三井小	光市三井八丁目 8番8号地先	三井八丁目8番地周辺	市 道	三島橋が整備され、抜け道としての利用や温浴施設への通行もあり、交通量が増え、またスピードを出して通行する車も多い。県道交差点近くのガードパイプがあるところの道路が狭くなっており、横断歩道で待っているときや、側溝の反対側を歩いているときに、車が歩行者のすぐそばを通るので非常に危険である。	交通	側溝のガードパイプの代わりに蓋の設置	500m	約15人
	対策実施機関		学校 光警察署・光市生活安全課	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化 平成28年度 中央線の引き直しを実施				
6	周防小	光市大字小周防 658番地7地先	小周防集会所先	県道光玖珂線	小周防集会所を過ぎて河野ヒューム管方向の前の横断歩道までは、車道端の白線と溝の間が通学路で、歩道幅が大変狭く(50cm程度)縁石もない。一部は途中電柱や電線もあり、更に狭くなっている。速度を出す車も多く、特に天候の悪い日や傘をさす日は危険度が増す。	交通	溝に蓋をして歩道を 拡げる	700km	3人
	対策実施機関		学校 周南土木建築事務所	対策内容	注意喚起 路肩狭小箇所は、路肩を明示するポールで安全を確保 令和元年度対応 令和3年度に一部区間の蓋設置済				

H27

No.	学校名	住所	具体的場所	道路種別 道路名	危険箇所の状況 及び要望理由	分類	要望内容	参 考 (距離, 通学者数)	
	実施対策機関			対策内容	(対策済は青で着色)				
7	周防小	光市大字小周防 827番地地先	虹川沿いの道路	市 道	柳井・熊毛方面の車が、交差点の信号待ちを避けて道幅の狭い通学路を速度を出して走行するため、大変危険である。	交通	「進入禁止」等の交通規制	700m	9人
	対策実施機関		学校 光警察署	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化 警察による巡回				
8	周防小	光市大字小周防 956番地1地先	虹川交差点	県 道	信号待ちする場所の道路との境目に縁石等が無く左折する車に巻き込まれる危険がある。また、横断歩道が消えており横断者に気づかない恐れがある。	交通	ガードレール、縁石等の設置 横断歩道の塗り替え	700m	9人
	対策実施機関		学校 光警察署	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化 横断歩道の塗り替え 平成28年10月実施済				
9	周防小	光市大字小周防 1447番地1地先	河野ヒューム管付近	県 道	歩道があるが、幅1mほどで狭い。そこを自転車と歩行者が通り、離合できない。また道路両側が竹藪で覆われており、昼間でも薄暗く、防犯上も危ない。	交通 防犯	歩道の幅員の拡幅と竹藪の伐採	1km	28人
	対策実施機関		学校	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化				
10	周防小	光市大字立野891 番地地先	旧通山商店付近	県 道	歩道のない県道沿いを歩く。轍があり、降雨時には児童が水跳ねを被るほか、途中、草が茂っており路側帯横の溝にも蓋が無く危険。歩道のある道路の反対側に行くには坂道下の県道を横断しなければならず、信号機付きの横断歩道の設置も考えられる。	交通	歩道の整備、溝蓋の設置、または信号機のある横断歩道の設置	2km	3人
	対策実施機関		学校 周南土木建築事務所	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化 路肩を明示するポールにより安全を確保 平成29年度実施済				

H27

No.	学校名	住所	具体的場所	道路種別 道路名	危険箇所の状況 及び要望理由	分類	要望内容	参 考 (距離, 通学者数)	
	実施対策機関			対策内容	(対策済は青で着色)				
1	岩田小	光市大字岩田 977番地7地先	中岩田	市 道	上島田方面の道路が広くなり通行量が増えた。児童が道を渡るのに横断歩道がなく危険である。	交通	横断歩道設置	500m	13人
	対策実施機関			学校	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化			
2	岩田小	光市大字岩田 193番地2地先	岩田小学校前	市 道	横断歩道及び路側帯の線が消えかかっているので新しく線を引いて欲しい。	交通	横断歩道及び路側帯の塗り替え	10m	128人
	対策実施機関			学校 光警察署 光市生活安全課	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化 横断歩道の塗り替え 平成28年7月対策済 路側帯の塗り替え 平成28年3月対策済			
3	岩田小	光市大字岩田 193番地2地先	岩田小学校前	市 道	制限速度の標識がないため、猛スピード通過する自動車が多く、危険である。	交通	標識の設置	10m	128人
	対策実施機関			学校 光警察署	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化 交通立哨、警ら活動で対応			
4	三輪小	光市大字三輪 458番地3地先	貞延	認定外道路	道路横の側溝(川?)にふたがなく、落下の危険性がある	防災	ガードレール又は溝蓋の設置	700m	11人
	対策実施機関			学校	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化			
5	塩田小	光市大字塩田 3699番地地先	稲葉の横断歩道	県道63号線	通勤の車の往来が多く、スピードも出しているので、横断をするときに危険である。横断歩道のラインが薄くなって、見えにくいので濃くしてほしい。	交通	横断歩道の塗り替え	3000m	1人
	対策実施機関			学校 光警察署	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化 横断歩道の塗り替え 平成27年度実施済 ダイヤ塗替え 令和2年度実施済			
6	塩田小	光市大字塩田 2867番地2地先	小倉	県道68号線	見通しが悪く、車が高速で通過するため、横断が危険である。	交通	横断歩道の設置か、速度抑制の注意表示	1300m	2人
	対策実施機関			学校	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化			

H27

No.	学校名	住所	具体的場所	道路種別 道路名	危険箇所の状況 及び要望理由	分類	要望内容	参 考 (距離, 通学者数)	
	実施対策機関			対策内容	(対策済は青で着色)				
7	塩田小	光市大字塩田 1488番地4地先	佐田下	県道 佐田中田布施線	「こうじや橋」付近は、工事が終わり、車が高速で通過、無理に 追い越しをするなど大変危険な状況である。	交通	速度規制の徹底	800m	13人
	対策実施機関		学校 光警察署	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化 交通指導、取締り対応				
8	塩田小	光市大字塩田 1925番地1地先	学校正門前の横断歩道	県道68号線	通勤の車の往来が多く、スピードも出している。 児童が待っていても横断歩道で停車しない車もあり、横断をす るときに危険である。	交通	横断歩道の注意を喚 起する表示 横断歩道のカラー化		4人
	対策実施機関		学校 光警察署	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化 交通指導、取締り対応 横断歩道の塗替え 令和2年度実施済				
9	束荷小	光市大字束荷 1257番地5地先	学校正門前の横断歩道	市 道	学校正門前の横断歩道のところがカーブになっており見通しが悪い が、横断歩道の塗装が薄くなっており、認識にくい。また、側溝の蓋 が鉄製で、ずれやすく、児童がつまずく危険がある。	交通	横断歩道の塗り替 え、側溝の蓋の取 り替え		8人
	対策実施機関		学校 光警察署 光市道路河川課	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化 横断歩道の塗り替え 平成28年7月実施済 側溝の蓋の固定 平成27年度実施済				
10	束荷小	光市大字束荷 953番地1地先	横尾	市 道	右から下り坂になっておりスピードを出す車も多い。また、カー ブになっているところが私有地の木で視界が遮られ、見通しが 悪い。横断歩道や道路標示があるが、塗装が薄くなっている。	交通	横断歩道、道路標示 の塗り替え	500m	4人
	対策実施機関		学校 光警察署	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化、大規模農道(2か所)に立て看板の設置 横断歩道・道路標示の塗り替え 平成28年7月実施済				
11	大和中	光市大字三輪 947番地地先	県道光日積線と市道に よるT字路	県道光日積線	中学校から下校する生徒のうち総合体育館方向に自宅がある生徒は、信号 機や横断歩道もなく、両方向ともカーブしている極めて見通しの悪い道路を 横断せねばならない。また、道路拡幅工事により、車が速度を上げたため、 かえって危険度が増した。	交通	信号機・横断歩道の 設置	1km	40人
	対策実施機関		学校 光警察署 周南土木建築事務所	対策内容	注意喚起・見守り活動の重点化 総合体育館への横断は、既設の横断歩道を利用していることを確認 交差点部は改良済。 隣接区間を整備中(即効性対策として、R4に路面標示を設置)				